



ほんだ



新発田市立本田小学校

2020年 3学期スタート

校長 多田 和幸

明けまして おめでとうございます。

1月8日、子どもたちのにこやかな表情から、冬休み中のご家族との和やかな充実した時間、新年の始まり新学期の始まりに、意欲を膨らませている様子が伝わってきました。笑顔で新たなスタートを切ることができた喜びを感じています。

始業式では、各学年の代表児童が、冬休みの思い出や新年の抱負を発表しました。休み明けにもかかわらず、どの子も原稿に頼らずに堂々と話し、「みなさんは、～ですか？」と、聞き手を意識した表現を用いながら話す子もおり感心しました。代表となったことを好機（チャンス）と捉えて、しっかり準備し、力を発揮している様子をうれしく思いました。

私からは、『まだ、〇〇ない。』もすごい！』という話をしました。

2学期末に、「〇〇できた！」と言える冬休みにしようと伝えました。しかし、「まだ、できない。」「まだ、わからない。」・・・も大切だという話です。

簡単に答えを見つけて、わかったつもり、できたつもりになるよりも、まだわからないという思いで居続ける方が、価値ある学びにたどり着くことが多々あります。また、一見間違いかと思われるものの中にも、核心を突く輝きが隠れていることがあります。間違いを軽視する学びに、深まりはありません。

子どもたちには、つぎつぎと？を見つけ、ねばり強く、より深く、よりよいものをめざして、学び続けてほしいと願っています。

2020年。東京オリンピック・パラリンピックの開催、不安定な世界情勢、新学習指導要領の全面実施、本田小学校閉校事業・・・特別な催し、変化の多い一年になりそうです。本田小では、変化を好機（チャンス）と捉え、子どもが追求し続ける学びをめざしながら、子どもたちの成長を支援します。

本年もよろしくお願ひいたします。

ふゆやす
冬休み「・・・できた！」

- ・ ていねいな あいさつ が
- ・ メディア コントロール が
- ・ かぞくと はなし が
- ・ いえで しごと が
- ・ あたらしいとしの めあて が
- ・ 〇〇 が

「まだ・・・ない」も すごい！

- まだ できない
- まだ わからない
- まだ なっとくできない
- まだ まんぞくできない

3がつき じゅぎょうの なかで

まだ わかりません。
もういちど せつめいしてください。
〇〇について しらべたいです。

まだ なっとくできません。
それは どうしてですか。
たとえば、どういうことですか。
わたしは ちがう かんがえます。

まだ できません。
もっと 〇〇したいです。
つぎは 〇〇をすると よいとおもいます。

ねばりづよく よりふかく よりよいものをめざして

あいさつ運動 実施しています！

P T Aあいさつ運動が、1月8日～15日までの期間で実施されました。朝の寒い中、保護者の皆様からあいさつ運動に参加していただき、ありがとうございます。

1、2月の生活目標を「心を込めてあいさつしよう」とし、相手をより意識してあいさつできるようにプラスワンアクションに取り組んでいます。名前を呼んだり、タッチをしたり、各学級で工夫しています。

寒い季節ですが、相手を意識して目を見て、学校内・外でも心を込めたあいさつが増えるよう引き続きご協力をお願いします。



2年生 ハイタッチでおはよう



朝の登校の様子

校内書き初め大会！

1月9日(木)に、校内書き初め大会を実施しました。1、2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。書き初めのいわれと心構えの全校放送を静かに聞いた後、書き始めました。

どの学年もピン！とした心地よい緊張感の中、心を込め、納得のできる作品ができるまで一生懸命書きました。作品は、17日から展示します。ぜひご来校いただき、力作をご覧ください。



1、2年生は硬筆



3年生以上は、毛筆

お弁当の日（6年生）



6年生は、これまでお弁当作りの学習を進めてきました。調理の仕方やお弁当の詰め方など、お弁当作りに関わることを学び、一人で作れることを目指しました。

先日、6年生は、一人で作ったお弁当を全校の児童にお披露目しました。どのお弁当も学習したことが生かされ、彩りよくとても美味しそうでした。他学年の子どもたちからも「おいしそう。」「上手だな。」という声がたくさんあがっていました。

租税教室



1月14日に、市役所税務課より講師をお招きし、租税教室を開きました。ビデオやクイズを通して、子どもたちは、税への関心を高め、税が自分たちの生活と密接に関わっていることや、税の必要性について理解を深めることができました。